

13 共同防災組織・特定事業所の概要

13-1 共同防災組織の概要

(2021年4月1日現在)

	浮島共同 防災協議会	川崎市千鳥地区 防災協議会	扇島地区共同 防災協議会	安善町 共同防災組織	㈱KSP大黒神奈川 共同防災センター	川崎海上 共同防災協議会
構成事業所	37事業所 1種 7 2種 12 その他 18	21事業所 1種 10 2種 6 その他 5	3事業所 1種 2 2種 1 その他 0	3事業所 1種 3	13事業所 1種 4 2種 7 その他 2	15事業所 1種 12 2種 2 その他 1
組織の形態	協議会組織	協議会組織	協議会組織	協議会組織	法人組織	協議会組織
範囲	川崎区浮島町及び小島町 地域半径 5km	塩浜・夜光・千鳥地区 半径 2km	扇島地区 半径 5.0km	安善町地域 半径 0.5km	大黒神奈川地域 半径 2.0km	京浜臨海地区 半径 10km
事務局 の設置	ENEOS ㈱川崎製油 所内 専任者 1名	ENEOS ㈱川崎製造 所川崎地区内 専任者 1名	JFEスチール(㈱東 日本製鉄所(京浜地 区)内 兼任者 1名	アラコム(㈱)	㈱KSP大黒神奈川 共同防災センター	昭和電工(株)川崎事業 所 兼務者 1名
組織の 代表会社	ENEOS ㈱川崎製油 所	ENEOS ㈱川崎製油 所	JFEスチール(㈱東 日本製鉄所(京浜地 区)	シェルブルブリカンツ ジャパン(㈱横浜事業 所	㈱KSP大黒神奈川 共同防災センター	昭和電工(株)川崎事業 所
共同防災 要員数	合計 18名/直 指揮者 1(専任) 機関員 7(専任) 隊員 10(専任) 総員 3直90名	合計 5名/直 指揮者 1(専任) 機関員 2(専任) 隊員 2 総員 3直19名	合計 6名/直 指揮者 1(専任) 機関員 2(専任) 隊員 3 総員 3直18名	合計 12名/直 指揮者 1(専任) 機関員 2(専任) 船舶職員 2(専任) 隊員 7 総員 2直31名	合計 11名/直 指揮者 1(専任) 機関員 2(専任) 船舶職員 2(専任) 隊員 6 総員 3直34名	合計 4名/直 船舶職員 4(専任) 総員 2直6名
法に基づく 防災資機材	2点セット 1セット 3点セット 1セット 大型化学消防車 2台	2点セット 1セット	2点セット 1セット	2点セット 1セット 展張船 1隻 オイルフェンス 820m	2点セット 1セット 展張船 1隻 オイルフェンス 820m	展張船 1隻 オイルフェンス 1,080m
資機材 設置場所 管理会社	ENEOS ㈱ 川崎製油所 2点セット 1セット 3点セット 1セット 大型化学消防車 2台	共同防災センター 2点セット 1セット	JFEスチール(㈱ 東日本製鉄所(京浜地 区)扇島保安センター 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	共同防災センター 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	共同防災センター 2点セット 1セット	係船場 上野マリナービース(株)

13- 2 特定事業所の概要

事業所一覧

(2021年4月1日現在)

No.	事業所番号	特定事業所	No.	事業所番号	特定事業所
1	1	東亜石油(株)京浜製油所	42	43	昭和電工(株)川崎事業所(大川)
2	2	ENEOS(株)川崎製油所浮島地区	43	44	三和倉庫(株)川崎事業所
3	3	ENEOS(株)川崎製油所川崎地区	44	45	昭和電工ガスプロダクツ(株)川崎工場
4	4	旭化成(株)製造統括本部川崎製造所	45	46	川崎天然ガス発電(株)川崎天然ガス発電所
5	5	昭和電工(株)川崎事業所	-	47	(欠番)
6	6	昭和電工(株)川崎事業所(千鳥)	46	48	東亜合成(株)川崎工場
7	7	セントラル硝子(株)川崎工場	47	49	日新倉庫(株)
8	8	(株)日本触媒川崎製造所千鳥工場	48	50	新栄運輸(株)川崎化成成品油槽所
9	9	(株)日本触媒川崎製造所浮島工場	49	51	日本乳化剤(株)川崎工場
10	10	(株)ENEOS NUC川崎工業所	50	52	川崎化成工業(株)川崎工場(千鳥)
11	11	ENEOS(株)川崎ガスターミナル	51	53	日油(株)川崎事業所
12	12	日本合成アルコール(株)	52	54	日本合成樹脂(株)
13	13	川崎オキシトン(株)川崎工場	53	55	興和油化工業(株)川崎工場
14	14	日本ゼオン(株)川崎工場	54	56	三菱ケミカル(株)鶴見工場
15	15	日本プテ(株)	55	57	(株)JERA川崎火力発電所
16	16	JFE スチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・扇島地区	56	58	内外輸送(株)横浜支店
17	17	ENEOS(株)横浜製造所	57	59	(株)J-オイルミルズ横浜工場
18	18	東京油槽(株)	58	60	保土谷化学工業(株)横浜工場
19	19	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所	59	61	鶴見油化工業(株)安善油槽所
20	20	セントラル・タンクターミナル(株)川崎事業所	60	62	AGC(株)AGC横浜テクニカルセンター
21	21	三菱ケミカル物流(株)陸運事業本部川崎油槽所	61	63	東亜合成(株)横浜工場
22	22	ENEOS(株)千鳥事業所	62	64	鶴見倉庫(株)
23	23	出光ルブテクノ(株)京浜事業所	63	65	(株)築港横浜化学品センター第1倉庫
-	24	(欠番)	64	66	東京瓦斯(株)扇島LNG基地
24	25	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)	65	67	ペトリファインテクノロジ(株)
25	26	セントラル・タンクターミナル(株)横浜事業所	66	68	日本コンセプト(株)京浜支店
26	27	シェルブルリカンツジャパン(株)横浜事業所	67	69	東京ガスLPGターミナル(株)根岸出荷センター
27	28	EMGルブリカンツ(同)鶴見潤滑油工場	68	70	ENEOS(株)根岸製油所
28	29	日本埠頭倉庫(株)横浜事業所	69	71	東京液化酸素(株)磯子工場
29	30	(株)JERA横浜火力発電所	70	72	東京瓦斯(株)根岸LNG基地
30	31	大東タンクターミナル(株)横浜油槽所	71	73	(株)JERA南横浜火力発電所
31	32	横浜液化ガスターミナル(株)	72	74	電源開発(株)磯子火力発電所
32	33	東芝エネルギーシステムズ(株)浜川崎工場	73	75	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場
33	34	日本冶金工業(株)川崎製造所	74	76	鈴江コーポレーション(株)新杉田埠頭倉庫営業所
34	35	(株)築港横浜化学品センター第2倉庫	75	77	(株)日陸横浜物流センター
35	36	東日本旅客鉄道(株)川崎発電所	76	78	(株)ニヤク・ラムコンテナ・ビス 横浜コンテナ・ボ 事業所
36	37	ブルーエクスプレス(株)関東営業部横浜営業所	77	79	丸一海運(株)東京化学品センター
37	38	花王(株)川崎工場	78	80	日本瓦斯(株)夢の絆・川崎
38	39	新日本理化(株)川崎工場			
39	40	(株)JERA東扇島火力発電所			
40	41	サンケミカル(株)川崎工場			
41	42	JFE スチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・川崎地区			

事業所の概要※	事業所名	東亜石油(株)京浜製油所		所在地	川崎市川崎区水江町3-1	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	石油製品・石炭製品製造業	
	電話番号	044-276-5884	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-5885		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	366955 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
	1	1	2	有	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	418632 kl	376403 kl	3 kl	0 kl	7394 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	795035 kl	合計	3 kl	合計	7394 t	0 t	0m ³
	高压ガス 処 理 量	高压ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
69462437	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	8	137			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			m
	44.6m	32.9m	29m	44.6m	15.2m	69m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)					石災法に係る高压ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		1	6	25	32	百 t 未満	1
千kl 以上 1万kl 未満		16	21	38	75	百 t 以上 5百 t 未満	3
1万kl 以上 5万kl 未満		8	2	7	17	5百 t 以上 千 t 未満	4
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	1
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		25	29	70	124	計	9

防災資機材等の数量	防 災 要 員	50人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	2140	消 火 薬 劑	合 成 界 面 活 性 劑 (L)	3%	0
	直 当 た り	14人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	6	油 回 収 装 置	0		た ん 白 (L)	6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	1	泡 放 水 砲	三 千 型	2	泡 消 火 薬 劑		3%	60000	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	1		二 千 型	0			ふ た っ 化 ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	7	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	16		3%	0	0
	普 通 消 防 車	0						6%	0	

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)川崎製油所浮島地区		所在地	川崎市川崎区浮島町7-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-288-8350	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-8351		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	2192859 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	4	1	1	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2127135 kl	374080 kl	7425 kl	27709 kl	16261 t	1264 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 2501215 kl		合計 35134 kl		合計 17525 t		16412 t	0m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
746242278	2401500	0	0	65	26165			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	67m	32.9m	42.6m	42.6m	19.5m	41.3m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		6	6	166	178	百 t 未満	10
千kl 以上 1万kl 未満		67	20	132	219	百 t 以上 5百 t 未満	30
1万kl 以上 5万kl 未満		35	0	15	50	5百 t 以上 千 t 未満	27
5万kl 以上 10万kl 未満		1	0	0	1	千 t 以上 5千 t 未満	17
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	13
計		109	26	313	448	計	97

防災資機材等の数量	防 災 要 員	117人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	9374	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	20人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	1		水 成 膜 (L)	6%	12300
	大 型 化 学 消 防 車	2	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	33	油 回 収 装 置	1	水 成 膜 (L)	6%	20000	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	119840	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	8	ふ た っ 化 白 (L)	3%	7700	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	1700
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	5	ふ た っ 化 白 (L)	6%	0		6%	0

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)川崎製油所川崎地区		所在地	川崎市川崎区夜光2-3-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-276-3551	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-3552		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	386453 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	69669 kl	10021kl	2545 kl	140 kl	3 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 79690 kl		合計 2685 kl		合計 3 t		367 t	0m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
64559580	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	3	259			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	25.2m	11.6m	11.6m	13.6m	12.3m	53.2m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	2	151	153	百 t 未満	14
千kl 以上 1万kl 未満		3	0	1	4	百 t 以上 5百 t 未満	18
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	4
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	2
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	1
計		3	2	152	157	計	39

防災資機材等の数量	防 災 要 員	68人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	720	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	7人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	7	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	8000	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		0	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	3	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	3		6%		0				

事業所の概要	事業所名	旭化成(株)製造統括本部 川崎製造所		所在地	川崎市川崎区夜光1-3-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-271-2102	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-271-2106		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	253050 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	23755kl	35258kl	3020 kl	407 kl	0 t	1 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 59013 kl		合計 3427kl		合計 1 t		20 t	42m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
16468160	47196	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	5712	12239			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	19m	10m	15.7m	43.3m	m
屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
千kl 未満		0	0	49	49	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	7	7	百 t 以上 5百 t 未満	2
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	2
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	56	56	計	6

防災資機材等の数量	防 災 要 員	97人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	20	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	2000	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		6%	0		
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	1	ふ た っ 化 白 (L)	3%	9500	6%	1000	
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	38	6%	0				

事業所の概要	事業所名	昭和電工(株)川崎事業所		所在地	川崎市川崎区扇町5-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-322-6841	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-322-6804		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	344000 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	177 kl	94kl	30 kl	40 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 371 kl		合計 70 kl		合計 0 t		0 t	0m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
48360685	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		67	11	3055	13180			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3m	1.9m	3.4m	16.0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	6	6	百 t 未満	24
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	2
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	1
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	6	6	計	27

防災資機材等の数量	防 災 要 員	72人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	2000
	直 当 た り	5人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	1500	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	6000	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	1	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	800	
	大型化学高所放水車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲種普通化学消防車	1	耐 熱 服	2	た ん 白 (L)	3%		0	3%	0
	普通消防車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	29	ふ た ん 白 (L)	6%		0	6%	0

事業所の概要	事業所名	昭和電工(株)川崎事業所(千鳥)		所在地	川崎市川崎区千鳥町2-3	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-276-5805	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-5807		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	72027 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	10038kl	2032kl	115 kl	111 kl	1 t	52 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 12070kl		合計 226 kl		合計 53 t		3025 t	25m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
2560117	14493	22	24	275	407			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	19.4m	0m	12.3m	42m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	11	11	百 t 未満	1
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	4	4	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	1
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	15	15	計	2

防災資機材等の数量	防 災 要 員	36人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	消 火 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	7人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	7600		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0		
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		た ん 白 (L)	6%	0		
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	0	ふ た っ 化 り 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2								
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	12								

事業所の概要	事業所名	セントラル硝子(株)川崎工場		所在地	川崎市川崎区浮島町10-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-266-7032	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-5531		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	122562 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2041 kl	594 kl	144 kl	30 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 2635 kl		合計 174 kl		合計 0 t		0 t	0m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
	2139202	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		
		428	429	113	2903			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	3.4m	5.5m	15.0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
	千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	2
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	1
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	5

防災資機材等の数量	防 災 要 員	86人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0			
	直 当 た り	6人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	7000	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	3			た ん 白 (L)	6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 剤	3%		0					
普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	17	た ん 白 (L)	6%	0							

事業所の概要	事業所名	(株)日本触媒 川崎製造所・千鳥工場		所在地	川崎市川崎区千鳥町14-1	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-288-8481	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-8481		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	62290 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	9946 kl	3591 kl	55 kl	2 kl	10 t	64 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 13537 kl		合計 57 kl		合計 74 t		0 t	146 m ³
高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)				
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
		石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
34358502	0	0	1353	0	2570			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外		
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			m	
	0m	0m	6.5m	15m	12.5m	29m		
屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		基 数	
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計			
千kl 未満		0	0	35	35	百 t 未満		2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	1	1	百 t 以上 5百 t 未満		3
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満		0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満		0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0	
計		0	0	36	36	計	5	

防災資機材等の数量	防 災 要 員	17人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	2500
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	た ん 白 (L)	6%		0		6%	15200

事業所の概要	事業所名	(株)日本触媒 川崎製造所・浮島工場		所在地	川崎市川崎区浮島町10-12	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-288-5343	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-5343		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	48734 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	5352 kl	1667 kl	49 kl	20 kl	980 t	134 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 7019 kl		合計 69 kl		合計 1114 t		358 t	542 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
42596748	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	1653			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3.8m	9m	8m	32.8m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	47	47	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	3
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	47	47	計	5

防災資機材等の数量	防 災 要 員	21人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0		
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	6	油 回 収 装 置	0		6%	0		
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	6%	0		6%		0	

事業所の概要	事業所名	(株)ENEOS NUC 川崎工業所		所在地	川崎市川崎区浮島町8-1		
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業		
	電話番号	044-299-5830	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-299-5711			
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	174339 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	942 kl	252 kl	102 kl	95 kl	34 t	8 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1194 kl		合計 197 kl		合計 42 t		10950 t	58m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法		
37515734	0	0	14	0	3			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	7m	2.5m	8.1m	41m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	17	17	百 t 未満	7
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	17	17	計	7

防災資機材等の数量	防 災 要 員	38人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	6人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	8	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	6040	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	320
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		10700	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	16	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	8		6%		0				

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)川崎ガスターミナル		所在地	川崎市川崎区水江町5-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	ガス業	
	電話番号	044-266-2207	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-2207		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	44441 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	15 kl	0kl	10 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 15 kl		合計 10 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス処理量	高圧ガス以外の可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
12776295	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	10			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	2.1m	3.2m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	1
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	1
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	6
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	2
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	2
計		0	0	1	1	計	12

防災資機材等の数量	防 災 要 員	24人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0	水 成 膜 (L)	6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		た ん 白 (L)	6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0					
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	ふ た っ 化 白 (L)	6%	0					

事業所の概要	事業所名	日本合成アルコール(株)		所在地	川崎市川崎区浮島町10-8	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-280-7086	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-6571		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	33626 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	52 kl	20 kl	13119 kl	2174 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 72 kl		合計 15293 kl		合計 0 t		0 t	19 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
4291078	980	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	172			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3.1m	0m	5.9m	16m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	8人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	11	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0	9500		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4		6%	0			

事業所の概要	事業所名	川崎オキシトン(株)川崎工場		所在地	川崎市川崎区小島町3-9	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-299-5401	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-299-5401		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	9281 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	6 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 6 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
35973289	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	1.3m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	13人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	3	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4	6%	0				

事業所の概要	事業所名	日本ゼオン(株)川崎工場		所在地	川崎市川崎区夜光1-2-1	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業	
	電話番号	044-276-3704	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-5451		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	88223 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	983 kl	606 kl	24 kl	17 kl	10 t	3 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1589 kl		合計 41 kl		合計 13 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
33334413	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	205	160			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	5.7m	3.5m	6m	14.5m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	22	22	百 t 未満	5
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	1
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	22	22	計	6

防災資機材等の数量	防 災 要 員	68人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	14人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	18	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	12	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	38	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	日本ブチル(株)		所在地	川崎市川崎区浮島町10-3		
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	化学工業		
	電話番号	044-288-7355	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-7325			
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	35500 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	101 kl	111 kl	81 kl	29 kl	0 t	12 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 212 kl		合計 110 kl		合計 12 t		22 t	24 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
9672055	62400	0	0	0	161			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	7.5m	0m	4.5m	12.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	2

防災資機材等の数量	防 災 要 員	20人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	9	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡消火薬剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	1	ふ っ 化	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	5	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・扇島地区		所在地	川崎市川崎区扇島1-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	鉄鋼業	
	電話番号	044-322-1067	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-299-3773		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	4937805 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	34329 kl	11771 kl	6 kl	1 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 46100 kl		合計 7 kl		合計 0 t		267 t	260 m ³
高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)				
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
		石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
42222426	0	0	0	317	1783			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	11.6m	11.6m	23.2m	19.9m	34.6m	m
屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
千kl 未満		0	2	22	24	百 t 未満	6
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	5	5	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	2	27	29	計	6

防災資機材等の数量	防 災 要 員	22人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	580	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	7560	
	直 当 た り	7人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)横浜製造所		所在地	横浜市神奈川区子安通3-390	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	石油製品・石炭製品製造業	
	電話番号	045-461-7161	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-461-7100		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	436146 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	1	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	164348 kl	145266 kl	4 kl	4 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	309614 kl	合計	8 kl	合計	0 t	1698 t	1432 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	86			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	21.3m	5m	18.3m	44.5m	13.8m	19.9m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	1	61	62	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		4	0	21	25	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	4	4	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		4	1	86	91	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	71人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	1100	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	60	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	1	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	80	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	11	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	20938	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	12	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	東京油槽(株)		所在地	川崎市川崎区千鳥町4-1		
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業		
	電話番号	044-276-3801	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-3800			
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	72157 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	1	5	有	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	44414 kl	19604 kl	21117 kl	18520 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 64018 kl		合計 39637 kl		合計 0 t		4798 t	4940 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	10.6m	10.6m	12.2m	20.7m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	44	44	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	44	44	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	810	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		15120		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	6%	0				

事業所の概要	事業所名	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所		所在地	川崎市川崎区夜光3-2-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-288-2616	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-2616		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	27258 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	29464 kl	12819 kl	0 kl	0 kl	992 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	42283 kl	合計	0 kl	合計	992 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	15.5m	25.2m	12.5m	13.7m	11m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	1	20	21	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	3	4	7	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	4	24	28	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	14人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	10400	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	960
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		0	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		6%		0				

事業所の概要	事業所名	セントラル・タンクターミナル(株)川崎事業所		所在地	川崎市川崎区千鳥町2-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-277-7411	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-277-7411		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	42187 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	52491 kl	925 kl	20296 kl	270 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	53416 kl	合計	20566 kl	合計	0 t	1240 t	1098 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	6883			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	18.4m	16.5m	18.4m	19.5m	10.9m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	38	38	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	1	9	10	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	1	47	48	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	8人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	た ん 白 (L)		3%	7600	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	12	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4		6%		0				

事業所の概要	事業所名	三菱ケミカル物流(株)陸運事業本部 川崎油槽所		所在地	川崎市川崎区千鳥町1-3	
	種別	第1種事業所 (レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-288-4698	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-4698		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	18412 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	23070 kl	9763 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	32833 kl	合計	0 kl	合計	0 t	1500 t	519 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	3550			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	16.4m	16.4m	15.2m	6m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	30	30	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	4	4	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	34	34	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	9人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	7560	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		0	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		6%		0				

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)千鳥事業所		所在地	川崎市川崎区千鳥町4-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-266-6731	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-6731		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	33170 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	1	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	72063 kl	85466 kl	2358 kl	6358 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	157529 kl	合計	8716 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	25916			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	30m	40.7m	15.5m	24.2m	18.2m	6.2m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	7	7	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		2	0	13	15	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	2	0	2	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		2	2	20	24	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	13人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	820	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 劑 (L)	3%	18600	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0		
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	6	油 回 収 装 置	0		6%	0		
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	11	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0		
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	4300
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4	6%	0		6%		0	

事業所の概要	事業所名	出光ルプテクノ(株)京浜事業所		所在地	川崎市川崎区水江町6-2	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-288-2260	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-2260		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	105785 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	有	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	76794 kl	0 kl	0 kl	0 kl	1 t	1 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	76794 kl	合計	0 kl	合計	2 t	214 t	3566 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
0	0	0	0	0	0	0	0	

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3.9m	14.5m	13.7m	10.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	73	73	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	12	12	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	85	85	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	16人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	660	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	2500
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	6000	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	1	た ん 白 (L)	3%		4000	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	ふ た ん 白 (L)	6%		0	6%	0

事業所の概要※	事業所名	(欠番)		所在地		
	種別			業種		
	電話番号			夜間災害時の連絡先、電話番号		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	㎡	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
			消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	kl	kl	kl	kl	t	t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	kl	合計	kl	合計	t	t	m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			m
		m	m	m	m	m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満						百 t 未満	
千kl 以上 1万kl 未満						百 t 以上5百 t 未満	
1万kl 以上 5万kl 未満						5百 t 以上 千 t 未満	
5万kl 以上10万kl 未満						千 t 以上5千 t 未満	
10万kl 以上						5千 t 以上	
計						計	

防災資機材等の数量	防 災 要 員	人	小 型 消 防 車	オイルフェンス(m)	泡消火剤	合成界面活性剤 (L)	3%
	直 当 た り	人	普通高所放水車	オイルフェンス展張船			
	大型化学消防車		乙種普通化学消防車	油 回 収 船		水 成 膜 (L)	3%
	大型高所放水車		可搬式放水銃	油 回 収 装 置			6%
	泡原液搬送車		三千型	泡消火剤	たん白 (L)	水溶性液体用 (L)	3%
	大型化学高所放水車		二千型				
	甲種普通化学消防車		耐 熱 服	ふ っ 化 剤	たん白 (L)		3%
	普通消防車		空気又は酸素呼吸器				6%

事業所の概要	事業所名	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)		所在地	川崎市川崎区東扇島8	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	044-276-5884	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-5885		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	300635 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	1	1	2	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	754935 kl	105466 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	860401 kl	合計	0 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	56m	40.2m	56m	40.2m	23m	3.2m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	3	3	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		1	0	0	1	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		20	1	6	27	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		21	1	9	31	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	12人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	1000	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	1	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%		3	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	6	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	セントラル・タンクターミナル(株)横浜事業所			所在地	横浜市鶴見区安善町2-3-2		
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)			業種	倉庫業		
	電話番号	045-502-8041		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-502-8041			
	第二種指定年月	年 月 日			敷地面積	49846 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	68536 kl	25423 kl	20 kl	1330 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	93959 kl	合計	1350 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	1249			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	m	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	31.0m	21.0m	19.8m	10m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
	千kl 未満		0	0	48	48	百 t 未満	0
	千kl 以上 1万kl 未満		0	0	10	10	百 t 以上5百 t 未満	0
	1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0	
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0	
計		0	0	58	58	計	0	

防災資機材等の数量	防 災 要 員	5人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	1080	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0			
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0			6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0			6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 剤		た ん 白 (L)	3%	11600	水 溶 性 体 用 (L)	3%	4200
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	火 災 消 火 剤	ふ た っ 化 白 (L)		3%	0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	6		ふ た ん 白 (L)		6%	0				

事業所の概要	事業所名	シェルブリカンツジャパン(株)横浜事業所		所在地	横浜市鶴見区安善町2-4	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	045-505-8202	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-505-8203		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	151209 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	151813 kl	85340 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	237153 kl	合計	0 kl	合計	0 t	101160 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	3			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	9.1m	29.2m	18.5m	21.5m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
千kl 未満		0	0	13	13	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	28	28	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	41	41	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	900	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	2800
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	9600	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	1	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2		6%		0		

事業所の概要	事業所名	EMGルブリカンツ(同)鶴見潤滑油工場		所在地	横浜市鶴見区安善町2-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	石油製品・石炭製品製造業	
	電話番号	045-503-7524	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-503-7500		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	138427 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	84121 kl	12080 kl	21 kl	10 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 96201 kl		合計 31 kl		合計 0 t		394 t	1995 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法		
0	0	0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	23.3m	18.3m	11m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	46	46	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	14	14	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	60	60	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	177人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	880	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	600
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	30400
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		

事業所の概要	事業所名	日本埠頭倉庫(株)横浜事業所		所在地	横浜市鶴見区大黒町5-50	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	045-502-2151	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-502-2151		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	40032 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	23360 kl	6621 kl	200 kl	1680 kl	627 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	29981 kl	合計	1880 kl	合計	627 t	8460 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
0	0	0	0	0	4763			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	9.7m	9.7m	17.3m	20m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	30	30	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	30	30	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	38人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	540	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	7560
	直 当 た り	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	2	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大型化学高所放水車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲種普通化学消防車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 (L)	3%		0		
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	0	6%	0				

事業所の概要	事業所名	㈱J E R A横浜火力発電所		所在地	横浜市鶴見区大黒町11-1	
	種別	第2種事業所		業種	電気業	
	電話番号	045-511-3841	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-511-3844		
	第二種指定年月	2013年 4月 22日		敷地面積	444587 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	4	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	249 kl	468 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 717 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)				
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
0	10442880	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	168			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外		
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	3.4m	3.5m	4.2m	10.8m	m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数			
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
	千kl 未満		0	0	5	5	百 t 未満	0
	千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
	1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
	5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
	10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
	計		0	0	5	5	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	9人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	た ん 白 (L)		3%	0	
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		た ん 白 (L)		6%	0	

事業所の概要	事業所名	大東タンクターミナル(株) 横浜油槽所		所在地	横浜市鶴見区大黒町12-69	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	045-501-8831	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-501-8831		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	55322 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	1	1	2	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	111361 kl	76669 kl	1 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 188030 kl		合計 1 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	36.8m	25.2m	25.2m	17.4m	21.6m	15.6m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	1	10	11	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		2	6	13	21	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		2	0	0	2	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		4	7	23	34	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	31人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	840	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		3%	8000	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		0	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		6%		0				

事業所の概要	事業所名	横浜液化ガスターミナル(株)		所在地	横浜市鶴見区大黒町12-14	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	倉庫業	
	電話番号	045-505-5550	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-505-5550		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	19921 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	0 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 0 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
7023471	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	3
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	3

防災資機材等の数量	防 災 要 員	17人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	6%	0				

事業所の概要	事業所名	東芝エネルギーシステムズ(株)浜川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町2-1及び4-1		
	種別	第2種事業所			業種	電気機械器具製造業		
	電話番号	044-288-6203		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-6207			
	第二種指定年月	1976年 11月 14日			敷地面積	328080 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	855 kl	915 kl	10 kl	0 kl	2 t	3 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1770 kl		合計 10 kl		合計 5 t		1 t	5 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
133598	4147	0	0	0	30			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	1.6m	7.8m	7.8m	41.7m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	3	3	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	3	3	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	18人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	500
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	1	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	3880	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	120	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		

事業所の概要	事業所名	日本冶金工業(株)川崎製造所			所在地	川崎市川崎区小島町4-2		
	種別	第2種事業所			業種	鉄鋼業		
	電話番号	044-271-3030		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-271-3033			
	第二種指定年月	1992年 5月 15日			敷地面積	418520 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1227 kl	1189 kl	2 kl	0 kl	15 t	1 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 2416 kl		合計 2 kl		合計 16 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量		
0	106140	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		109	109	1	624			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	8.6m	9m	42.4m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	2	2	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	34人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	300	
	直 当 た り	8人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	1	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	900	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	8	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	25	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	(株)築港横浜化学品センター第2倉庫			所在地	横浜市鶴見区大黒町9-15		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	045-510-4590		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-510-4590			
	第二種指定年月	2009年 12月 25日			敷地面積	18568 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	4360 kl	0 kl	236 kl	0 kl	590 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 4360 kl		合計 236 kl		合計 590 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	80			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	6.7m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	18人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	東日本旅客鉄道(株)川崎発電所			所在地	川崎市川崎区扇町8-3		
	種別	第2種事業所			業種	電気業		
	電話番号	044-322-3337		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-322-3337			
	第二種指定年月	2000年 6月 21日			敷地面積	67352 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	4	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	28 kl	865 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	893 kl	合計	0 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	1407395	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所	
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	m	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類				
	0m	0m	0m	0m	0m	10.8m		
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
	千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
	千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
	1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0	
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0	
計		0	0	0	0	計	0	

防災資機材等の数量	防 災 要 員	8人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0	泡 消 火 薬 剤	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	た ん 白 (L)	3%	0	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		6%	0	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	泡 消 火 薬 剤	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0			6%	0		

事業所の概要	事業所名	ブルーエクスプレス(株)関東営業部 横浜営業所		所在地	川崎市川崎区浮島町12-9	
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業	
	電話番号	044-270-1671	夜間災害時の連絡先、電話番号	080-1511-8578		
	第二種指定年月	2007年 1月 5日		敷地面積	15381 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1504 kl	38 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1542 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	16人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油 回 収 装 置	0	水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0		た ん 白 (L)	6%	0	
	甲種普通化学消防車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	0		ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	6%

事業所の概要	事業所名	花王(株)川崎工場		所在地	川崎市川崎区浮島町1-2		
	種別	第2種事業所		業種	化学工業		
	電話番号	044-288-8614	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-277-1247			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	100991 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3608 kl	560 kl	198 kl	57 kl	127 t	43 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 4168 kl		合計 255 kl		合計 170 t		753 t	570 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	7.7m	10.6m	12.2m	31m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）					石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	23	23	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	23	23	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	83人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	新日本理化(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町7-2		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-288-3275		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-3275			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	10087 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2374 kl	238 kl	19 kl	12 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 2612 kl		合計 31 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	144			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3.9m	7.7m	9.2m	17.5m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	39	39	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	39	39	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	26人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	㈱JERA東扇島火力発電所			所在地	川崎市川崎区東扇島3		
	種別	第2種事業所			業種	電気業		
	電話番号	070-4242-8649	夜間災害時の連絡先、電話番号		044-576-3901			
	第二種指定年月	1984年 2月 1日			敷地面積	506207 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設			
	※	5	4	5	無	無		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	245 kl	3880 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	4125 kl	合計	0 kl	合計	0 t	2 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	383926560	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	140	556			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	5.0m	4.9m	38.2m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	6	6	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	6	6	計	2

防災資機材等の数量	防 災 要 員	9人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	200	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	6300	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	1		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	8	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	10		6%		0		

事業所の概要	事業所名	サンケミカル(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区千鳥町13-2		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-276-4234		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-276-2004			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	13431 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3346 kl	278 kl	0 kl	137 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3624 kl		合計 137 kl		合計 0 t		276 t	307 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 82470	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	10m	13.4m	28m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	8	8	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	8	8	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	28人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	4	油 回 収 装 置	0	水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	3	ふ た っ 化 白 (L)	6%	0		6%	0

事業所の概要	事業所名	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・川崎地区		所在地	川崎市川崎区南渡田町1-1	
	種別	第2種事業所		業種	鉄鋼業	
	電話番号	044-322-1067	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-299-5244		
	第二種指定年月	1979年 6月 16日		敷地面積	1594584 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	544 kl	494 kl	1 kl	0 kl	1 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1038 kl		合計 1 kl		合計 1 t		36 t	93 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
7804	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	5			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	2.0m	4.0m	3.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	4	4	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	4	4	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	18人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	700	
	直 当 た り	6人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	1			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	1	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4	ふ っ 化 剤 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	昭和電工(株)川崎事業所(大川)			所在地	川崎市川崎区大川町5-1		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-344-0266		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-322-6985			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	122607 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	670 kl	693 kl	0 kl	0 kl	3 t	1 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1363 kl		合計 0 kl		合計 4 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
550040	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	4.6m	0m	9m	24m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	17	17	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	2
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	17	17	計	4

防災資機材等の数量	防 災 要 員	16人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	4200	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	4700	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	3	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	18	ふ っ 化 剤 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	三和倉庫(株)川崎事業所			所在地	川崎市川崎区白石町4-3		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	044-355-7111		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-355-7111			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	19345 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設			
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2899 kl	225 kl	0 kl	0 kl	2 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3124 kl		合計 0 kl		合計 2 t		13 t	380 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	1	0	122			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	20m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	12人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	60	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	昭和電工ガスプロダクツ(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区扇町7-1		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-355-8917		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-333-1511			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	9173 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	0 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 0 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	4 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
229041	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	174	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	15人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		

事業所の概要	事業所名	川崎天然ガス発電(株) 川崎天然ガス発電所		所在地	川崎市川崎区扇町12-1	
	種別	第2種事業所		業種	電気業	
	電話番号	044-366-8671	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-366-8674		
	第二種指定年月	2007年 10月 2日		敷地面積	61556 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	有	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	106 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 106 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	4 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	2829000	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	22			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	14.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	16人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	6	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	6%	0				

事業所の概要	事業所名	(欠番)		所在地		
	種別			業種		
	電話番号			夜間災害時の連絡先、電話番号		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※		消防車用	大容量泡放水砲用	ホットライン	無線

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
							貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計		合計		合計			
	高圧ガス処理量	高圧ガス以外の可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量		
		石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
							m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kℓ 未満						百 t 未満	
千kℓ 以上 1万kℓ 未満						百 t 以上5百 t 未満	
1万kℓ 以上 5万kℓ 未満						5百 t 以上 千 t 未満	
5万kℓ 以上10万kℓ 未満						千 t 以上5千 t 未満	
10万kℓ 以上						5千 t 以上	
計						計	

防災資機材等の数量	防 災 要 員		小 型 消 防 車		オイルフェンス(m)		泡消火薬剤	合成界面活性剤 (L)	3%
	直 当 た り		普通高所放水車		オイルフェンス展張船				
	大型化学消防車		乙種普通化学消防車		油 回 収 船			水 溶 性 液 体 用 (L)	3%
	大型高所放水車		可搬式放水銃		油 回 収 装 置				
	泡原液搬送車		泡放水砲	三千型		泡消火薬剤		た ん 白 (L)	6%
	大型化学高所放水車			二千型					
	甲種普通化学消防車		耐 熱 服		ふ た っ 化 り 白 (L)	6%			
	普通消防車		空気又は酸素呼吸器						

事業所の概要	事業所名	東亜合成(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町7-4		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-277-9624		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-277-9639			
	第二種指定年月	2000年 5月 8日			敷地面積	47999 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	17 kl	109 kl	1 kl	0 kl	3 t	2 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 126 kl		合計 1 kl		合計 5 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
1023425	8500	0	0	123	215			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	26m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	8人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	5	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	5	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	日新倉庫(株)		所在地	川崎市川崎区浮島町4-2		
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業		
	電話番号	044-266-2245	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-2245			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	19834 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1478 kl	0 kl	30 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1478 kl		合計 30 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	7.3m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	16人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	新栄運輸(株)川崎化成成品油槽所			所在地	川崎市川崎区浮島町10-13		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	044-266-5928		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-5928			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	5775 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	5	無	無線 有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1145 kl	206 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1351 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	6.7m	0m	10.7m	5.3m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	4	4	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	4	4	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	11人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0	水 成 膜 (L)	6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		た ん 白 (L)	6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0					
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%	0					

事業所の概要	事業所名	日本乳化剤(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区千鳥町1-1		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-266-8927		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-8914			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	29809 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3954 kl	932 kl	173 kl	101 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 4886 kl		合計 274 kl		合計 0 t		177 t	60 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
616620	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	15	0	271			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	7.1m	7.1m	5.9m	23m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	55	55	百 t 未満	3
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	55	55	計	3

防災資機材等の数量	防 災 要 員	21人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	1400	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	川崎化成工業(株)川崎工場 (千鳥)			所在地	川崎市川崎区千鳥町1-2		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	044-266-6350		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-6351			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	52432 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	236 kl	1227 kl	1 kl	9 kl	480 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1463 kl		合計 10 kl		合計 480 t		311 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法		
138308	18028	0	0	0	599			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	3.7m	6.6m	31m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	2	2	百 t 未満	1
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	1

防災資機材等の数量	防 災 要 員	21人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	日油(株)川崎事業所		所在地	川崎市川崎区千鳥町3-3		
	種別	第2種事業所		業種	化学工業		
	電話番号	044-288-2372	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-2153			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	59333 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	1	5	有	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2621 kl	55 kl	706 kl	141 kl	3 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 2676 kl		合計 847 kl		合計 3 t		1942 t	2183 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 678488	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3m	9.2m	7.2m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	14	14	百 t 未満	4
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	14	14	計	4

防災資機材等の数量	防 災 要 員	14人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	12	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	8		6%		0		

事業所の概要	事業所名	日本合成樹脂(株)		所在地	川崎市川崎区千鳥町10-1	
	種別	第2種事業所		業種	化学工業	
	電話番号	044-288-5031	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-288-5035		
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	13928 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3196 kl	367 kl	8 kl	0 kl	1 t	8 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3563 kl		合計 8 kl		合計 9 t		60 t	8 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	1	0	83			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	9.7m	3.9m	10.7m	16.5m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	18	18	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	18	18	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	20人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0	泡 消 火 薬 剤	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	た ん 白 (L)	3%	0	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		6%	0	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	泡 消 火 薬 剤	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2			6%	0		

事業所の概要	事業所名	興和油化工業(株)川崎工場			所在地	川崎市川崎区浮島町11-2		
	種別	第2種事業所			業種	石油製品・石炭製品製造業		
	電話番号	044-266-1151		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-1151			
	第二種指定年月	1987年 9月 22日			敷地面積	8267 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1408 kl	312 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1720 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	9			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ っ 化 剤 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	三菱ケミカル(株)鶴見工場			所在地	横浜市鶴見区大黒町10-1		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	045-501-7335		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-501-1241			
	第二種指定年月	2008年 5月 7日			敷地面積	91021 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	2235 kl	835 kl	34 kl	14 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3070 kl		合計 48 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	1209	4491			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	10m	0m	11.5m	15.4m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	2	2	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	5人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	2	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	3	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	4500

事業所の概要	事業所名	㈱JERA川崎火力発電所		所在地	川崎市川崎区千鳥町5-1	
	種別	第2種事業所		業種	電気業	
	電話番号	044-576-3431	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-576-3511		
	第二種指定年月	2006年 11月 2日		敷地面積	279033 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	4	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	32 kl	432 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 464 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
0	13406400	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	389			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	3m	0m	4.2m	38.9m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
千kl 未満		0	0	2	2	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	8人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	9	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	内外輸送(株)横浜支店		所在地	横浜市鶴見区大黒町3-100	
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業	
	電話番号	045-501-1121	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-501-1121		
	第二種指定年月	2007年 8月 22日		敷地面積	24460 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	9241 kl	258 kl	6226 kl	2394 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 9499 kl		合計 8620 kl		合計 0 t		0 t	38 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	6.8m	10.6m	12.2m	9.7m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	20	20	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	20	20	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ っ 化 剤 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	(株)J-オイルミルズ横浜工場			所在地	横浜市鶴見区大黒町7-41		
	種別	第2種事業所			業種	食品製造業		
	電話番号	045-503-2411		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-503-2426			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	47944 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	0 kl	1 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 0 kl		合計 1 kl		合計 0 t		45 t	23594 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	25946	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	3	31			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	2.6m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	28人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			ふ た っ 化 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	普 通 消 防 車	0		3%	0	
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		0		6%	0	

事業所の概要	事業所名	保土谷化学工業(株)横浜工場			所在地	横浜市鶴見区大黒町7-43		
	種別	第2種事業所			業種	化学工業		
	電話番号	045-521-1321		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-521-1321			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	51124 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設			
	※	5	1	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	9661 kl	175 kl	154 kl	13 kl	27 t	2 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 9836 kl		合計 167 kl		合計 29 t		207 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法		
0	0	0	0	10	150			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			m
	0m	0m	3m	0m	3.8m	18m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	4	4	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	4	4	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	22人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	鶴見油化工業(株)安善油槽所			所在地	横浜市鶴見区安善町1-2-3		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	045-501-5733		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-501-5733			
	第二種指定年月	2007年 4月 16日			敷地面積	7122 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1150 kl	135 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1285 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	7m	7m	5.7m	5.7m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	7	7	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	7	7	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	9人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	0		た ん 白 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	0		た ん 白 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	AGC(株)AGC横浜テクニカルセンター		所在地	横浜市鶴見区末広町1-1	
	種別	第2種事業所		業種	窯業・土石製品製造業	
	電話番号	045-503-7107	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-503-7103		
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	247153 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1139 kl	91 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1230 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
5145	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	172	172			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	9.7m	14.2m	18.0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	2	2	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	13人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	300	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0		
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	10	油 回 収 装 置	0		6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		3%	2800	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%		0	6%
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0				
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0		6%		0				

事業所の概要	事業所名	東亜合成(株)横浜工場		所在地	横浜市鶴見区末広町1-7	
	種別	第2種事業所		業種	化学工業	
	電話番号	045-503-7362	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-503-7327		
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	97053 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	18 kl	0 kl	1 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 18 kl		合計 1 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
440334	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	240	8200			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	6.6m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	9
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	9

防災資機材等の数量	防 災 要 員	31人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	5	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0			
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	19		6%	0			

事業所の概要	事業所名	鶴見倉庫(株)		所在地	横浜市鶴見区大黒町8-1		
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業		
	電話番号	045-521-0024	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-521-0024			
	第二種指定年月	1991年 4月 16日		敷地面積	19089 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有	

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	9072 kl	82 kl	199 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 9154 kl		合計 199 kl		合計 0 t		185 t	840 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	25	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	14.3m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	100	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	(株)築港 横浜化学品センター第1倉庫			所在地	横浜市鶴見区大黒町5-81		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	045-502-1867		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-502-1867			
	第二種指定年月	1987年 8月 18日			敷地面積	19119 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設			
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	4480 kl	446 kl	190 kl	50 kl	857 t	200 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 4926 kl		合計 240 kl		合計 1057 t		990 t	180 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	40	15	200			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	19.9m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	17人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	た ん 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	東京瓦斯(株)扇島LNG基地			所在地	横浜市鶴見区扇島4-1		
	種別	第2種事業所			業種	ガス業		
	電話番号	044-287-2187		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-287-2184			
	第二種指定年月	1998年 5月 26日			敷地面積	395844 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	4	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	9 kl	2953 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	2962 kl	合計	0 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
957	545260000	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	60	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	1.8m	0m	1.2m	18.5m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	4	4	百 t 未満	3
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	4	4	計	3

防災資機材等の数量	防 災 要 員	19人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	606	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0		
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0		
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0		
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	10	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	ペトリファインテクノロジー(株)			所在地	川崎市川崎区扇町12-2		
	種別	第2種事業所			業種	プラスチック製品製造業		
	電話番号	044-366-3200		夜間災害時の連絡先、電話番号	044--366-3298			
	第二種指定年月	2009年 1月 19日			敷地面積	48102 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3460 kl	983 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 4443 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	8.7m	8.6m	25m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	8	8	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	8	8	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普通高所放水車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大型化学消防車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0	
	大型高所放水車	0	可搬式放水銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡原液搬送車	0	泡放水砲	三千型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大型化学高所放水車	0		二千型	0		6%	0		
	甲種普通化学消防車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%	0			
	普通消防車	0	空気又は酸素呼吸器	0		6%	0			

事業所の概要	事業所名	日本コンセプト(株)京浜支店			所在地	川崎市川崎区浮島町12-8		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	044-270-0016		夜間災害時の連絡先、電話番号	044-270-0016			
	第二種指定年月	2008年 8月 20日			敷地面積	14594 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3140 kl	442 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3582 kl		合計 0 kl		合計 0 t		299 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量		
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	9人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		

事業所の概要	事業所名	東京ガスLPGターミナル(株)根岸出荷センター		所在地	横浜市磯子区新磯子町34	
	種別	第1種事業所 (レイアウト対象)		業種	倉庫業	
	電話番号	045-753-5405	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-753-5405		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	17374 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	有	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備 (自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	3 kl	0 kl	4 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3 kl		合計 4 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
6643739	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	5.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数 (石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	2
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	2

防災資機材等の数量	防 災 要 員	30人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	5人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	1	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	1	6%	0				

事業所の概要	事業所名	ENEOS(株)根岸製油所		所在地	横浜市磯子区鳳町1-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト対象)		業種	石油製品・石炭製品製造業	
	電話番号	045-757-7154	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-761-2610		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	2216467 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	1	1	2	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3446098 kl	1024359 kl	4004 kl	5209 kl	18698 t	5226 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	4470457 kl	合計	9213 kl	合計	23924 t	42329 t	240 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 609909972	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	81.5m	36.6m	58.2m	58.2m	22.6m	61.2m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)					石炭法に係る高圧ガスタンクの容量別基数	
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	100	100	百 t 未満	2
千kl 以上 1万kl 未満		18	2	66	86	百 t 以上 5百 t 未満	2
1万kl 以上 5万kl 未満		29	5	49	83	5百 t 以上 千 t 未満	7
5万kl 以上 10万kl 未満		9	0	0	9	千 t 以上 5千 t 未満	5
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		56	7	215	278	計	16

防災資機材等の数量	防 災 要 員	153人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	4040	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	8000	
	直 当 た り	37人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ 伊 ル フ ェ ン ス 展 張 船	1		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	1	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	1		水 成 膜 (L)	3%	36350	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	15	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	3	泡 放 水 砲	三 千 型	7	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	26250	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	3		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	4	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	92	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	6%	0

事業所の概要	事業所名	東京液化酸素(株)磯子工場		所在地	横浜市磯子区新磯子町30-1	
	種別	第1種事業所(レイアウト以外)		業種	化学工業	
	電話番号	045-751-1841	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-753-8208		
	第二種指定年月	年 月 日		敷地面積	21563 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	1	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	0 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 0 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
3667920	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	27人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	5人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	5	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	1	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	1	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	東京瓦斯(株)根岸LNG基地			所在地	横浜市磯子区新磯子町34		
	種別	第2種事業所			業種	ガス業		
	電話番号	045-751-1465		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-751-1703			
	第二種指定年月	2000年 3月 23日			敷地面積	472936 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	4	5	有	無線		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	30 kl	29 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 59 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	11 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	639695888	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	11	24			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	1.2m	0m	9.4m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	18人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	780	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	3人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	4	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		

事業所の概要	事業所名	㈱JERA南横浜火力発電所			所在地	横浜市磯子区新磯子町37-1		
	種別	第2種事業所			業種	電気業		
	電話番号	045-394-5800		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-394-5787			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	167909 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	4	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	21 kl	209 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 230 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	21561600	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	22			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	1.7m	4.4m	32.1m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	11人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	200	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	1	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	4	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	3000
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	9	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	電源開発(株)磯子火力発電所			所在地	横浜市磯子区新磯子町37-2		
	種別	第2種事業所			業種	電気業		
	電話番号	045-761-0281		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-761-0281			
	第二種指定年月	1979年 11月 4日			敷地面積	127803 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	1	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	5016 kl	4090 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 9106 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
2035	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	240	4888			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	18.3m	0m	12.8m	99.7m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	3
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	2	2	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	2	2	計	3

防災資機材等の数量	防 災 要 員	92人	小 型 消 防 車	1	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0			
	直 当 た り	15人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0			
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0			
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0			
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	2000	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0		6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	8	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0					
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	3	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0					

事業所の概要	事業所名	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場			所在地	横浜市磯子区新森町1		
	種別	第2種事業所			業種	食品品製造業		
	電話番号	045-757-5050		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-757-5057			
	第二種指定年月	1976年 11月 4日			敷地面積	233063 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設			非常通報施設		
	※	5	4	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	682 kl	452 kl	131 kl	175 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 1134 kl		合計 306 kl		合計 0 t		1260 t	59126 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量				
0	14000	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	168			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	19.3m	m
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	45人	小 型 消 防 車	1	オイルフェンス(m)	240	泡 消 火 水 成 膜 水 溶 性 液 体 用 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	3100
	直 当 た り	5人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	3	油 回 収 装 置	0		6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		3%	5300	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	2	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0		
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2		6%		0		

事業所の概要	事業所名	鈴江コーポレーション(株)新杉田埠頭倉庫営業所		所在地	横浜市金沢区鳥浜町11	
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業	
	電話番号	045-774-1371	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-774-1371		
	第二種指定年月	1976年 11月 4日		敷地面積	23141 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	2	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	7851 kl	1700 kl	20 kl	340 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 9551 kl		合計 360 kl		合計 0 t		23420 t	4398m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量		劇 物 (t) 貯蔵・取扱・処理量			
	Nm ³ 0	Nm ³ 0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法		

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	14.8m	16.7m	10.5m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	7	7	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	1	1	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	8	8	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	35人	小 型 消 防 車	1	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 劑	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	4人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ ー イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	1	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 劑		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	1	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	1	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	(株)日陸 横浜物流センター			所在地	横浜市鶴見区大黒町9-2		
	種別	第2種事業所			業種	倉庫業		
	電話番号	045-508-1551		夜間災害時の連絡先、電話番号	045-508-1551			
	第二種指定年月	2012年 8月 30日			敷地面積	22000 m ²		
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設			
	※	5	5	5	無	有		

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	3639 kl	88 kl	68 kl	0 kl	103 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 3727 kl		合計 68 kl		合計 103 t		50 t	116m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法		
0	0	0	0	0	180			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋外貯蔵タンク	屋外貯蔵タンク以外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	5.9m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	43人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	2	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	(株)ヤマトロコンテナサービス 横浜コンテナデポ 事業所		所在地	横浜市鶴見区安善町2-5-27	
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業	
	電話番号	045-642-7153	夜間災害時の連絡先、電話番号	045-642-7153		
	第二種指定年月	2013年 5月 10日		敷地面積	6417 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1844 kl	168 kl	0 kl	24 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	2012 kl	合計	24 kl	合計	0 t	0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量				
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	1690			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	2.4m	0m	4.5m	0 m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数	
千kl 未満		0	0	1	1	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	1	1	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	4人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展 張 船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ っ 化 剤 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	丸一海運(株)東京化学品センター		所在地	川崎市川崎区浮島町9-3	
	種別	第2種事業所		業種	倉庫業	
	電話番号	044-266-5570	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-266-5570		
	第二種指定年月	2018年 10月 29日		敷地面積	9694 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	5	5	有	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備（自主設置）	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	1944 kl	0 kl	291 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計	1944 kl	合計	291 kl	合計	0 t	0 t	60 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量		貯蔵・取扱・処理量			
0	0	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法			
		0	0	0	0			

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	0m	0m	0m	0m	0m	0 m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数（石油）				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		0	0	0	0	百 t 未満	0
千kl 以上 1万kl 未満		0	0	0	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		0	0	0	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		0	0	0	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		0	0	0	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	12人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0	
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙種普通化学消防車	0	油 回 収 船	0		水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0		水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡放水砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤		た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0			た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ た っ 化 白 (L)	3%		0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ た っ 化 白 (L)	6%		0		6%	0

事業所の概要	事業所名	日本瓦斯(株) 夢の絆・川崎		所在地	川崎市川崎区浮島町11-4	
	種別	第2種事業所		業種	液化石油ガス製造・貯蔵	
	電話番号	044-396-2480	夜間災害時の連絡先、電話番号	044-396-2480		
	第二種指定年月	2021年 3月 24日		敷地面積	28,718 m ²	
	特定防災施設の有・無	流出油等防止堤	消火用屋外給水施設		非常通報施設	
	※	5	4	5	無	有

※「流出油等防油堤」「消火用屋外給水施設」

内 容	コード	内 容	コード
法令上必要であり、設備が完備	1	法令上必要ないが、設備が完備(自主設置)	4
法令上必要であるが、省令第6条又は12条を適用	2	法令上必要なく、設備もなし	5
法令上必要であるが、違反状態	3		

石油等の数量	石 油		石油以外の第4類危険物		第4類以外の危険物		指 定 可 燃 物	
	貯 蔵 量	取 扱 量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	可燃性固体類	可燃性液体類
	0 kl	0 kl	0 kl	0 kl	0 t	0 t	貯蔵・取扱量	貯蔵・取扱量
	合計 0 kl		合計 0 kl		合計 0 t		0 t	0 m ³
	高圧ガス 処 理 量	高圧ガス以外の 可燃ガス処理量	毒 物 (t)		劇 物 (t)			
	Nm ³	Nm ³	貯蔵・取扱・処理量	貯蔵・取扱・処理量	石 災 法	毒 劇 法	石 災 法	毒 劇 法
969,791	0	0	0	0	0	0	0	

危険物施設等の状況	最大屋外貯蔵タンクの直径				最も高い危険物施設の高さ		特定移送取扱所
	浮 き ぶ た		その他のタンク		屋 外 貯 蔵 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 タ ン ク 以 外	
	外 部	内 部	第1・2石油類	第3・4石油類			
	-m	-m	-m	-m	-m	-m	
	屋外貯蔵タンクの容量別基数(石油)				石災法に係る高圧ガスタンクの容量別基数		
	容量	区分	外部浮きぶた	内部浮きぶた	その他	計	基 数
千kl 未満		-	-	-	0	百 t 未満	6
千kl 以上 1万kl 未満		-	-	-	0	百 t 以上 5百 t 未満	0
1万kl 以上 5万kl 未満		-	-	-	0	5百 t 以上 千 t 未満	0
5万kl 以上 10万kl 未満		-	-	-	0	千 t 以上 5千 t 未満	0
10万kl 以上		-	-	-	0	5千 t 以上	0
計		0	0	0	0	計	0

防災資機材等の数量	防 災 要 員	6人	小 型 消 防 車	0	オイルフェンス(m)	0	泡 消 火 薬 剤	合 成 界 面 活 性 剤 (L)	3%	0
	直 当 た り	2人	普 通 高 所 放 水 車	0	オイルフェンス展張船	0		水 成 膜 (L)	6%	0
	大 型 化 学 消 防 車	0	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	0	油 回 収 船	0	水 成 膜 (L)	3%	0	
	大 型 高 所 放 水 車	0	可 搬 式 放 水 銃	0	油 回 収 装 置	0	水 成 膜 (L)	6%	0	
	泡 原 液 搬 送 車	0	泡 放 水 砲	三 千 型	0	泡 消 火 薬 剤	た ん 白 (L)	3%	0	
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	0		二 千 型	0		た ん 白 (L)	6%	0	
	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	0	耐 熱 服	0	ふ っ 化 剤	3%	0	水 溶 性 液 体 用 (L)	3%	0
	普 通 消 防 車	0	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	0	ふ っ 化 剤 (L)	6%	0		6%	0

